

CREST

6/6 (火) 正午締切

さががけ

5/30 (火) 正午締切

ACT-I

5/30 (火) 正午締切

科学技術イノベーションに大きく寄与する卓越した成果を創出するネットワーク型研究(チーム型)
 研究期間：5年半以内
 研究費(※)：総額1.5～5億円/チーム

科学技術イノベーションの源泉となる成果を世界に先駆けて創出するネットワーク型研究(個人型)
 研究期間：3年半以内
 研究費(※)：総額3～4千万円

科学技術イノベーションに繋がる新しい価値を創造する若手研究者向けネットワーク型研究(個人型)
 研究期間：1年半以内
 研究費(※)：総額3～5百万円

※研究領域ごとに予算範囲を設定している場合があります。

CREST

発足年度	キーワード	研究領域	研究総括 / 副研究総括
H29	細胞外微粒子	細胞外微粒子に起因する生命現象の解明とその制御に向けた基盤技術の創出	馬場 嘉信 (名古屋大学)
	熱制御	ナノスケール・サーマルマネージメント基盤技術の創出	栗野 祐二 (慶應義塾大学)
	革新材料開発	実験と理論・計算・データ科学を融合した材料開発の革新	細野 秀雄 (東京工業大学)
	共生インタラクション	人間と情報環境の共生インタラクション基盤技術の創出と展開	間瀬 健二 (名古屋大学)
H28	オプトバイオ	光の特性を活用した生命機能の時空間制御技術の開発と応用	影山 龍一郎 (京都大学)
	情報計測	計測技術と高度情報処理の融合によるインテリジェント計測・解析手法の開発と応用 (※CREST・さががけ複合領域)	雨宮 慶幸 (東京大学) / 北川 源四郎 (明治大学)
	量子技術	量子状態の高度な制御に基づく革新的量子技術基盤の創出	荒川 泰彦 (東京大学)
	人工知能	イノベーション創発に資する人工知能基盤技術の創出と統合化	栄藤 稔 (株式会社NTTドコモ)
H27	次世代フォトニクス	新たな光機能や光物性の発現・利活用を基軸とする次世代フォトニクスの基盤技術	北山 研一 (光産業創成大学院大学)
	革新的触媒	多様な天然炭素資源の活用に資する革新的触媒と創出技術	上田 渉 (神奈川大学)
	植物頑健性	環境変動に対する植物の頑健性の解明と応用に向けた基盤技術の創出	田畑 哲之 (かずさDNA 研究所)

さががけ

発足年度	キーワード	研究領域	研究総括 / 副研究総括
H29	量子生体	量子技術を適用した生命科学基盤の創出	瀬藤 光利 (浜松医科大学)
	微粒子	生体における微粒子の機能と制御	中野 明彦 (東京大学)
	熱制御	熱輸送のスペクトル学的理解と機能的制御	花村 克悟 (東京工業大学)
	人とインタラクション	人とインタラクションの未来	厩本 純一 (東京大学)
H28	光操作	生命機能メカニズム解明のための光操作技術	七田 芳則 (京都大学)
	情報計測	計測技術と高度情報処理の融合によるインテリジェント計測・解析手法の開発と応用 (※CREST・さががけ複合領域)	雨宮 慶幸 (東京大学) / 北川 源四郎 (明治大学)
	量子機能	量子の状態制御と機能化	伊藤 公平 (慶應義塾大学)
	社会デザイン	新しい社会システムデザインに向けた情報基盤技術の創出	黒橋 禎夫 (京都大学)
H27	光極限	光の極限制御・積極利用と新分野開拓	植田 憲一 (電気通信大学)
	微小エネルギー	微小エネルギーを利用した革新的な環境発電技術の創出 (※CREST・さががけ複合領域)	谷口 研二 (大阪大学) / 秋永 広幸 (産業技術総合研究所)
	革新的触媒	革新的触媒の科学と創製	北川 宏 (京都大学)
	マテリアルズインフォ	理論・実験・計算科学とデータ科学が連携・融合した先進的マテリアルズインフォマティクスのための基盤技術の構築	常行 真司 (東京大学)
	フィールド植物制御	フィールドにおける植物の生命現象の制御に向けた次世代基盤技術の創出	岡田 清孝 (龍谷大学)
	情報協働栽培	情報科学との協働による革新的な農産物栽培手法を実現するための技術基盤の創出	二宮 正士 (東京大学)

ACT-I

発足年度	キーワード	研究領域	研究総括
H28	情報と未来	情報と未来	後藤 真孝 (産業技術総合研究所)